

『再雇用拒否撤回を求める

第二次訴訟の記録 附 CD 資料集』

購入のお願い



2009年の提訴から2018年に最高裁で逆転不当判決を受けるまでの裁判の記録を340頁の冊子と附録のCDにまとめ『再雇用拒否撤回を求める第二次訴訟の記録』として、今年3月に発行しました。

この裁判は言うまでもなく、卒業式等で君が代斉唱をしなかったことから、退職後の再雇用を拒否されたことを違憲・違法であるとして、東京都・東京都教育委員会に賠償を求めた裁判です。

記録集には、私たち原告の生の声として原告全員が提出した本人準備書面(59頁)を載せたことから、かなり厚い本になってしまいました。附録を含めるとこの裁判のほぼ全記録となっています。

日の丸・君が代再雇用拒否事件では、高裁判決で唯一の勝訴判決(一部勝訴)であったことから、他の裁判では見られなかった司法からの一視点を明らかにしたという意味で画期的と考えています。また、およそ9年間に亘る裁判であったことから、その間の君が代裁判を反映していることは当然として、同時に司法の判断が、市井の人々の動向だけではなく為政者(行政)の志向からも独立ではいられないと改めて感じさせられました。

裁判資料は膨大であり、多くを付録のCDに収めることにしました。準備書面や判決文ではほとんど触れられなかった学者意見書【『日の丸・君が代の強制問題と教育法制上の違憲・違法性』(浪本勝年:日本教育法学会理事)『人権条約から見た「国旗・国歌」問題』(荒牧重人:山梨学院大学大学院法務研究科長)『行政裁量における総合考慮(総合判断)の方法とその適法性審査』(岡田正則:早稲田大学大学院法務研究科教授)】、そして原告陳述書や原告側証人中山香代子氏の証人調書および陳述書等も含まれています。

多くの方に読んで頂きたいと期待しています。

再雇用拒否撤回を求める第二次原告団代表: 泉健二

問い合わせ: 知り合いの原告 あるいは下記へ

安達 洋子 (電話) 080-9651-1255 (FAX) 03-3825-5003